

本町田小学校の存続を求める請願

【請願要旨】

本町田小学校は、2002年に本町田西小学校、緑ヶ丘小学校、原小学校の3校が統合され、原小学校の跡地に創立されました。緑豊かで小規模な特徴を生かし、様々な取り組みが行なわれています。学校で飼っているハムスターとの触れ合いが、ケンカで心の荒れた子どもにとって癒しになっています。子どもたちの希望に応じて自主的な教室が開かれたり、困難を抱えている子どもには特別な教室が実施されています。先生方はすべての子どもたちの振る舞いを気かけ、心配なことがあれば情報交換し、保護者に相談していただけます。このような取組が子どもたちや保護者の信頼を得ており、卒業生にとって大切な存在になっています。

これからは学級の少人数化が不可欠です。いじめや対立を子どもたちの話し合いで教育的に乗り越えるために少人数であるべきです。また、AIやロボットが単純労働を担うようになれば、人には創造的で個性的な能力が求められ、そういう人材を育てるためにも必要です。

さらに身近に小学校があることは安心につながります。本町田小学校から統合先の本町田東小学校まで1.5kmあり、通学距離が長くなることによって交通事故に遭う可能性が高まります。また、小学校は避難場所でもあり、できるだけ近くに小学校があって欲しいです。

この請願書を、2021年12月議会に提出した497筆に加え、新たな賛同者と共に再度提出させていただきます。本町田小学校の存続についての継続審査をよろしくお願い申し上げます。

【請願項目】

1. 本町田小学校を存続してください。
2. そのために、少人数学級の大切さについて議論してください。
3. 財源を確保するために、国や都からの補助金などあらゆる可能性を追求してください。